

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第45週
(11月3日～11月9日)

* 2008年11月12日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年11月13日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年45週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		42週	43週	44週	45週		45週	年累計
一 類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二 類	急性灰白髄炎							1
	結核	41	87	67	45	3694	253	23427
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三 類	コレラ					6		45
	細菌性赤痢	1	1	1	1	57	3	272
	腸管出血性大腸菌感染症	35	9	5	6	382	56	4016
	腸チフス	1		1		12	1	51
	パラチフス					5	1	25
四 類	E型肝炎		1			7		38
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎				1	27	1	154
	エキノкокクス症							14
	黄熱							
	オウム病							7
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱					1		3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					5	14	173
	デング熱			3		28	3	93
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	103
	日本脳炎							3
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							2
マラリア	1				21	1	49	
野兔病							4	
ライム病							4	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1	3		2	71	16	772	
レプトスピラ症				1	4		33	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		42週	43週	44週	45週	年累計	45週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	1	7	3	2	165	6	722
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)			3		28	4	206
	急性脳炎 ***		1			9	1	161
	クリプトスポリジウム症					4		8
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	13	2	132
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					19	1	102
	後天性免疫不全症候群	10	16	16	14	475	11	1328
	ジアルジア症					19		67
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		10
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	5	3	3	2	168	12	705
	破傷風					5		108
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			2	1	13		75
風しん	1	1			41	1	285	
麻しん		4	2	3	1163	13	10904	
2008/11/12集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 45件 肺結核26件、その他19件で、推定感染地は国内44件、不明1件。年齢は20歳代7件、30歳代7件、40歳代3件、50歳代3件、60歳代10件、70歳代5件、80歳代8件、90歳代2件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 ソンネで、推定感染地は中国、感染経路は不明であった。
腸管出血性大腸菌感染症 6件 有症状者4件、無症状病原体保有者2件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2) 3件、O157(VT2) 1件、O157(毒素型不明) 1件、O145(VT1) 1件であった。年齢は10歳未満2件(うち5歳未満1件)、10歳代1件、20歳代1件、30歳代1件、70歳代1件であった。O157(毒素型不明)の5歳未満1件でHUSの発症があった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地はウズベキスタンで、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。
レジオネラ症 2件 肺炎型2件で、60歳代男性と80歳代男性。1件では都内の入浴施設、1件では静岡県内の入浴施設との関連が疑われている。
レプトスピラ症 1件 推定感染地は沖縄県で、リバートレッキングとの関連が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 腸管アメーバ症2件で、推定感染地は国内2件、推定感染経路は同性間性的接触1件、不明1件であった。
クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 孤発性プリオン病の古典型CJDで、60歳代。
後天性免疫不全症候群 14件 無症候キャリア11件、AIDS 1件、その他2件で、推定感染地は国内11件、不明3件、推定感染経路は性的接触12件(同性間9件、異性間3件)、不明2件であった。
梅毒 2件 無症候梅毒2件で、推定感染地は国内1件、中国1件、推定感染経路は性的接触2件(同性間1件、異性間1件)であった。
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 尿路感染症症状を呈し、尿中から菌が検出されていた。
麻しん 3件 麻しん(検査診断例)1件、麻しん(臨床診断例)1件、修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は5歳未満2件、40歳代1件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し1件、1回2件であった。

※第44週該当分として、四類 デング熱 1件(血清型 1型、推定感染地 マレーシア)、五類 ウイルス性肝炎 1件(B型肝炎、推定感染地 国内、推定感染経路 性的接触)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年45週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		42週	43週	44週	45週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	96	113	156	114	0.77	148	150
	咽頭結膜熱	18	28	27	33	0.22		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	155	232	234	185	1.25		
	感染性胃腸炎	515	605	675	730	4.93		
	水痘	88	84	111	120	0.81		
	手足口病	141	166	129	98	0.66		
	伝染性紅斑	6	27	26	15	0.10		
	突発性発しん	96	111	102	83	0.56		
	百日咳	3	6	4	1	0.01		
	ヘルパンギーナ	29	27	14	20	0.14		
	流行性耳下腺炎	104	84	70	102	0.69		
	不明発しん症(注1)	11	19	28	11	0.07		
MCLS(川崎病)(注1)	0	1	0	3	0.02			
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	14	9	11	30	0.11	283	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	1	0	0.00	38	39
	流行性角結膜炎	8	20	12	13	0.34		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	0	1	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	0	1	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	6	13	8	16	0.67		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2	3	2	0	0.00		
2008/11/12集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少したが、過去の同時期よりも依然多く、今後の推移に注意が必要である。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微増した。ただし、この時期に急激に増加することが多いので、注意が必要である。
- ・マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。過去の同時期より高いレベルとなっており、注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

池袋保健所管内定点医療機関

- ・今のところ当院での検査ではインフルエンザ(+)はみられません。

目黒区保健所管内定点医療機関

- ・上気道炎は散見されますが、インフルエンザと疑似症は受診ありません。
- ・今シーズン初めてのA型インフルエンザ患者が出ました。

中野区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザはA型1人でした。

多摩府中保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザはB型でした。

多摩小平保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザは全例A型(3名)。
- ・インフルエンザはA型(1名)。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年45週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	17			12	2					
～11か月	24	2	1	53	4	4		33		1
1歳	48	6	3	115	21	20		38		6
2歳	14	6	10	82	20	12	2	12		3
3歳	9	5	10	60	26	17	1			3
4歳	2	6	23	57	23	11	1			2
5歳		5	25	57	9	11	3			3
6歳			26	46	7	7	1			1
7歳		1	21	35	3	4	2		1	
8歳		1	14	30	3	4	1			1
9歳		1	15	23		4				
10～14歳			19	62	2	3	1			
15～19歳			1	12		1				
20～29歳			17	86			3			
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	114	33	185	730	120	98	15	83	1	20
先週比	-42	6	-49	55	9	-31	-11	-19	-3	6

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月			1			
～11か月	1	2		1		
1歳	1	5		2		1
2歳	8	1		1		
3歳	12		1	4		
4歳	17	2		1		
5歳	26			2		
6歳	16	1	1	1		
7歳	5					
8歳	4					
9歳	1					
10～14歳	8			3		2
15～19歳	1			3		
20～29歳	2			4		2
30～39歳				2		3
40～49歳				2		1
50～59歳						2
60～69歳				3		1
70～79歳				1		1
80歳以上						
合計	102	11	3	30		13
先週比	32	-17	3	19	-1	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年45週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		1
2歳		1
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		1
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年45週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	5					1				
中央区			2	9				3		
みなと	3	6	10	35	4	2		5		
新宿区	7		4	19		5		3		
文京	2	1	3	5		1				
台東	2			25	2	1	1	6		
墨田区	2		3	4	10	2		2		1
江東区	4		7	35	6	8				1
品川区	2		5	33	1	4	2	4		
目黒区				10		2		1		
大田区	10	2	14	43	8	7	6	5		3
世田谷	3	1	5	36	5	8	1	2		1
渋谷区				11	1					
中野区			3	69	4	1				1
杉並	4	4	4	39	3	1		6		
池袋				12	2	4		1		
北区	1	2	4	30	3	2		5		
荒川区	5		8	8	4					1
板橋区			2	15	1	1		1		
練馬区	1	1	5	18	4	3	2	3		1
足立			4	23	7	4	1	2		
葛飾区			3	14	7	3		1		1
江戸川	3	7	22	16	8	2		2		2
八王子市	3	3	23	54	2	5	1	3	1	
西多摩	3		2	29	2	2		2		1
南多摩	3		4	11	8	6	1	6		2
町田	3		29	54	16	8		9		4
多摩立川			1	9		2				
多摩府中			10	15	8	4		3		
多摩小平	48	6	8	49	4	9		8		1
島しょ										
東京都合計	114	33	185	730	120	98	15	83	1	20

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2008年45週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						
みなと	2		1			
新宿区	1					3
文京	3					1
台東	7					
墨田区	3					
江東区	2					
品川区	3					
目黒区	1					
大田区	2	1				
世田谷	11	1		8		
渋谷区	1					
中野区	5		1	2		1
杉並	5			2		
池袋	1					
北区	5					
荒川区	5	1				1
板橋区	2					1
練馬区	1		1			1
足立	9					
葛飾区	9			3		
江戸川	2					
八王子市	8	3		1		2
西多摩	1					
南多摩	1	1				
町田	11	2		6		
多摩立川				1		1
多摩府中				1		1
多摩小平	1	2		6		1
島しょ						

東京都合計	102	11	3	30	-	13
-------	-----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		1
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		1
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		1
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		3
-------	--	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年45週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1.67					0.33				
中央区			0.67	3.00				1.00		
みなと	0.50	1.00	1.67	5.83	0.67	0.33		0.83		
新宿区	1.17		0.67	3.17		0.83		0.50		
文京	0.67	0.33	1.00	1.67		0.33				
台東	0.67			8.33	0.67	0.33	0.33	2.00		
墨田区	0.67		1.00	1.33	3.33	0.67		0.67		0.33
江東区	1.00		1.75	8.75	1.50	2.00				0.25
品川区	0.33		0.83	5.50	0.17	0.67	0.33	0.67		
目黒区				3.33		0.67		0.33		
大田区	1.11	0.22	1.56	4.78	0.89	0.78	0.67	0.56		0.33
世田谷	0.38	0.13	0.63	4.50	0.63	1.00	0.13	0.25		0.13
渋谷区				2.75	0.25					
中野区			0.50	11.50	0.67	0.17				0.17
杉並	0.67	0.67	0.67	6.50	0.50	0.17		1.00		
池袋				2.40	0.40	0.80		0.20		
北区	0.25	0.50	1.00	7.50	0.75	0.50		1.25		
荒川区	2.50		4.00	4.00	2.00					0.50
板橋区			0.40	3.00	0.20	0.20		0.20		
練馬区	0.20	0.20	1.00	3.60	0.80	0.60	0.40	0.60		0.20
足立			0.80	4.60	1.40	0.80	0.20	0.40		
葛飾区			0.75	3.50	1.75	0.75		0.25		0.25
江戸川	0.60	1.40	4.40	3.20	1.60	0.40		0.40		0.40
八王子市	0.75	0.75	5.75	13.50	0.50	1.25	0.25	0.75	0.25	
西多摩										
南多摩	0.75		1.00	2.75	2.00	1.50	0.25	1.50		0.50
町田	0.75		7.25	13.50	4.00	2.00		2.25		1.00
多摩立川			0.17	1.50		0.33				
多摩府中			1.00	1.50	0.80	0.40		0.30		
多摩小平	8.00	1.00	1.33	8.17	0.67	1.50		1.33		0.17
島しょ										

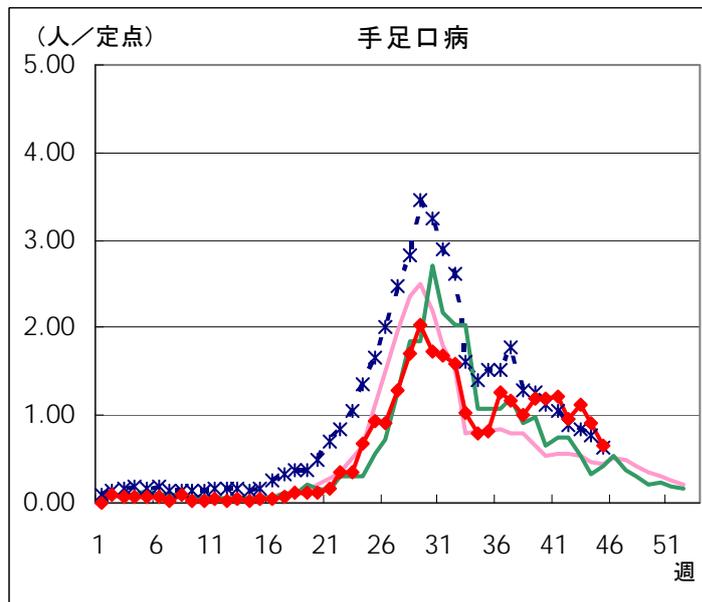
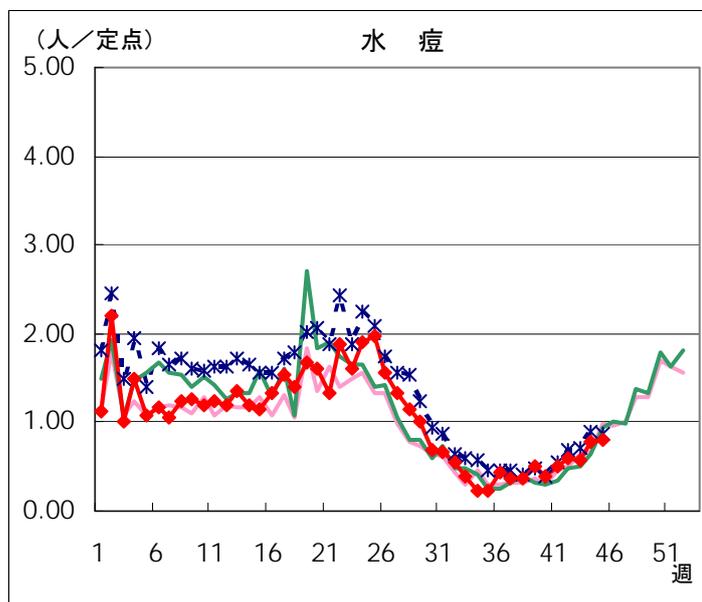
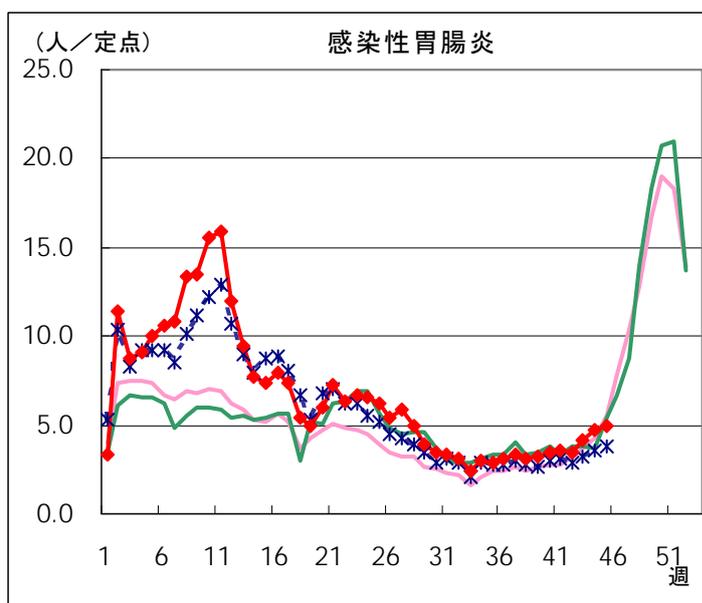
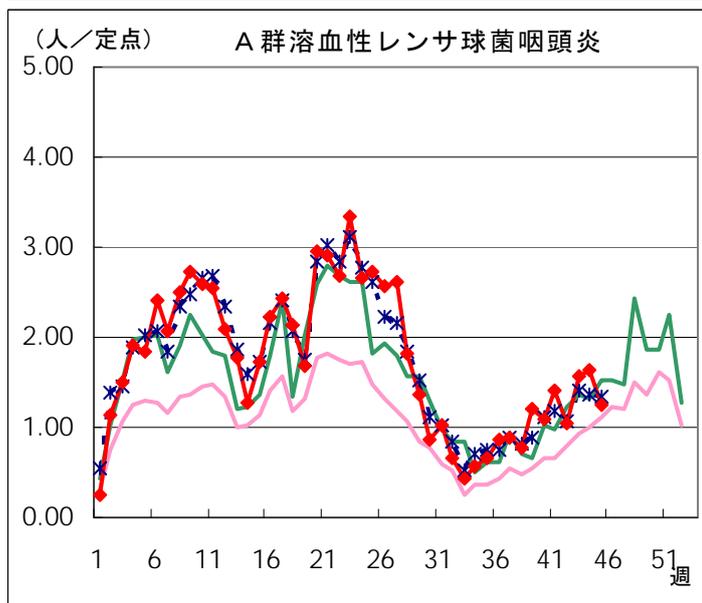
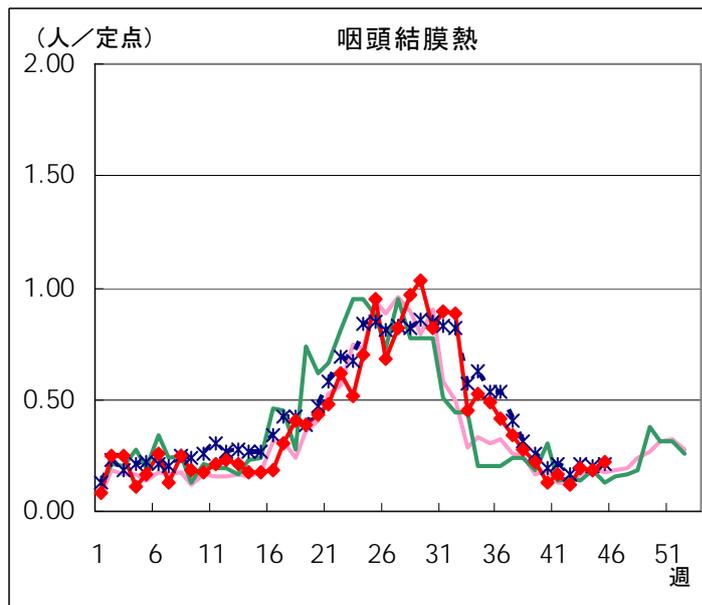
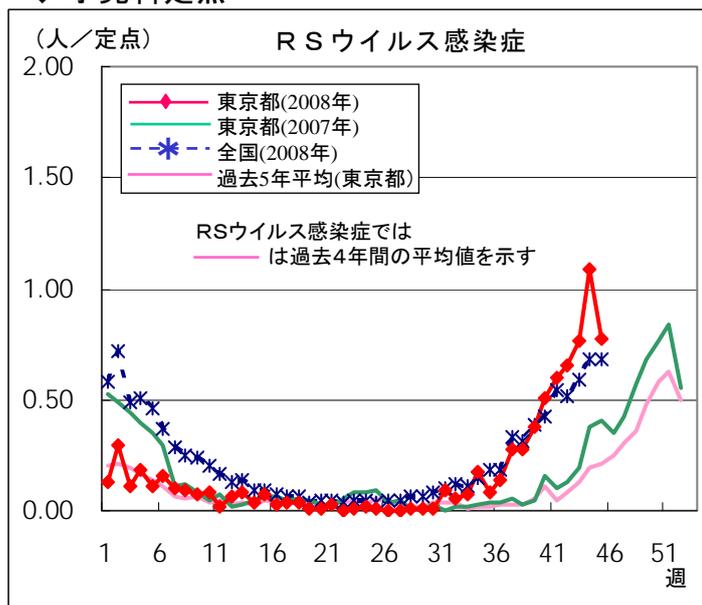
東京都	0.77	0.22	1.25	4.93	0.81	0.66	0.10	0.56	0.01	0.14
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

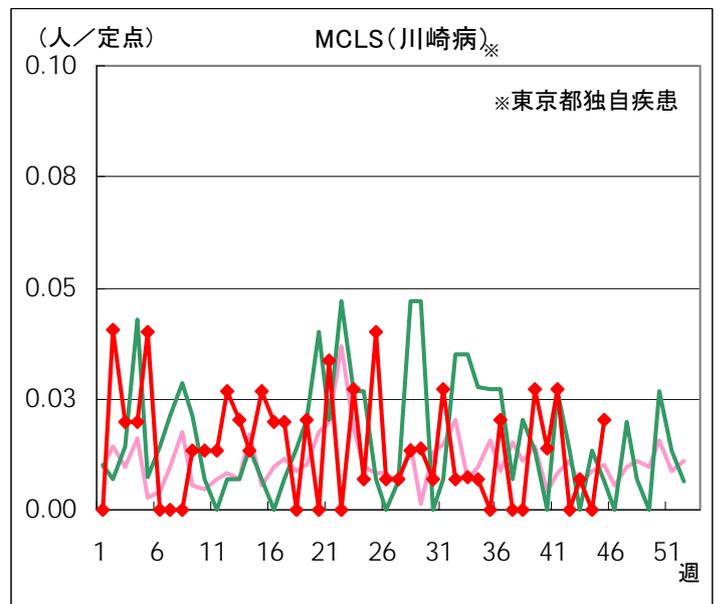
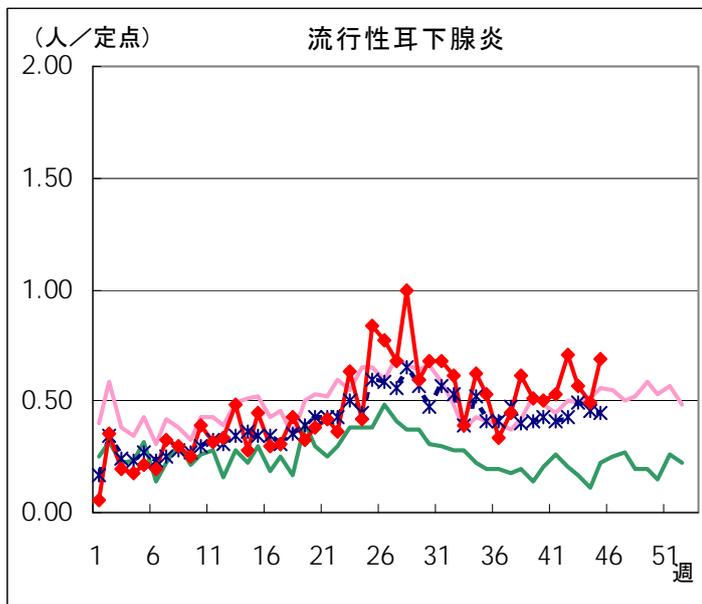
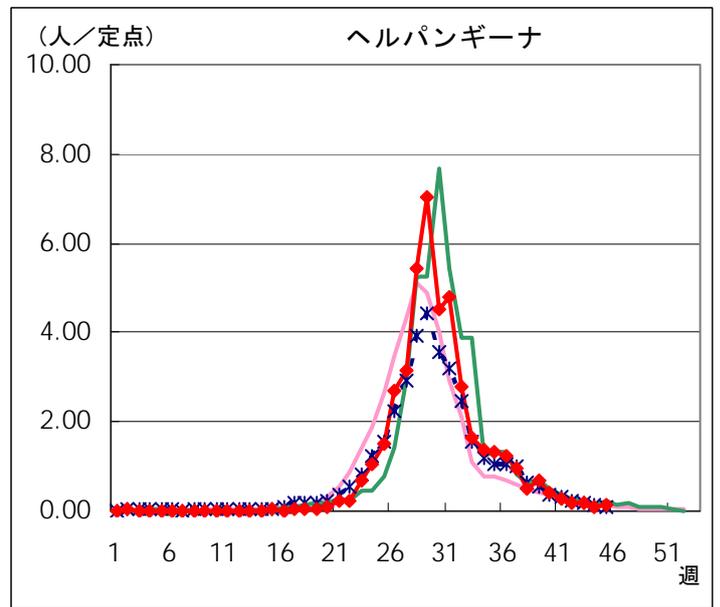
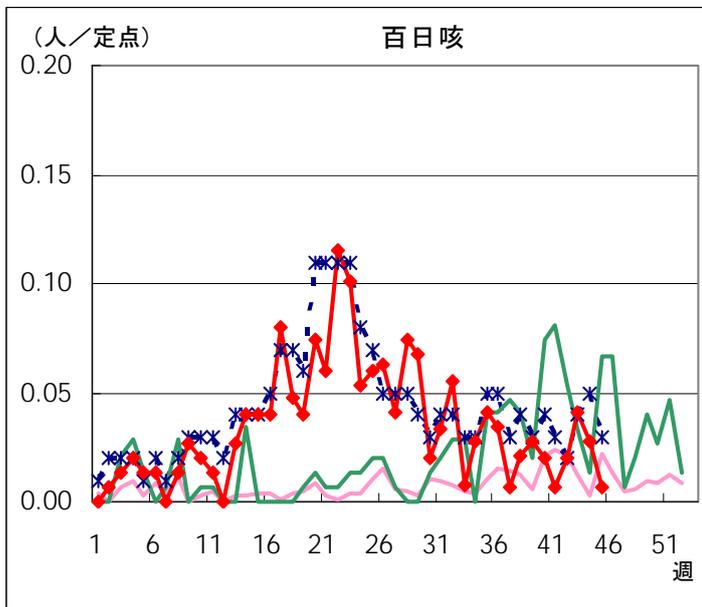
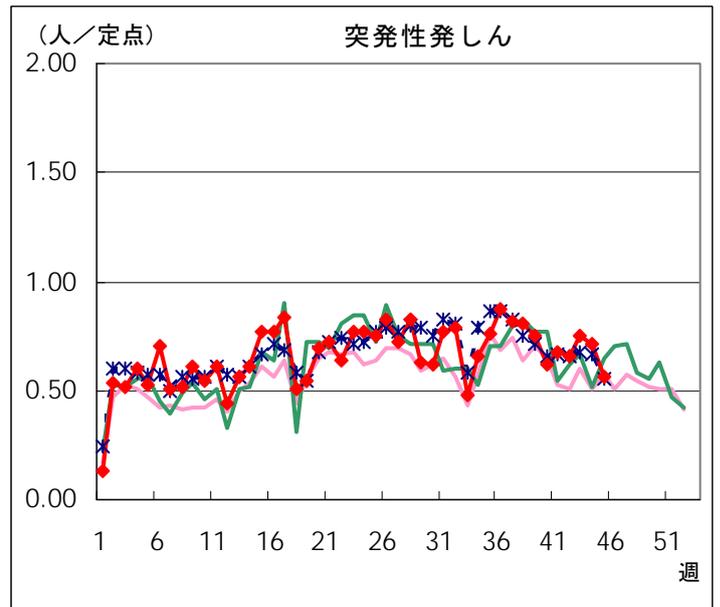
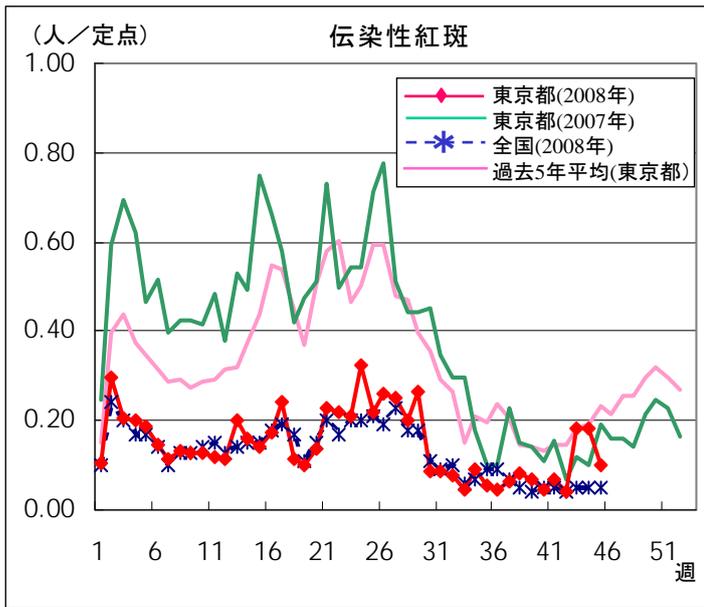
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						
みなと	0.33		0.17			
新宿区	0.17					1.50
文京	1.00					1.00
台東	2.33					
墨田区	1.00					
江東区	0.50					
品川区	0.50					
目黒区	0.33					
大田区	0.22	0.11				
世田谷	1.38	0.13		0.53		
渋谷区	0.25					
中野区	0.83		0.17	0.22		1.00
杉並	0.83			0.17		
池袋	0.20					
北区	1.25					
荒川区	2.50	0.50				1.00
板橋区	0.40					0.50
練馬区	0.20		0.20			0.50
足立	1.80					
葛飾区	2.25			0.33		
江戸川	0.40					
八王子市	2.00	0.75		0.10		1.00
西多摩						
南多摩	0.25	0.25				
町田	2.75	0.50		0.67		
多摩立川				0.08		0.50
多摩府中				0.05		0.50
多摩小平	0.17	0.33		0.43		0.50
島しょ						

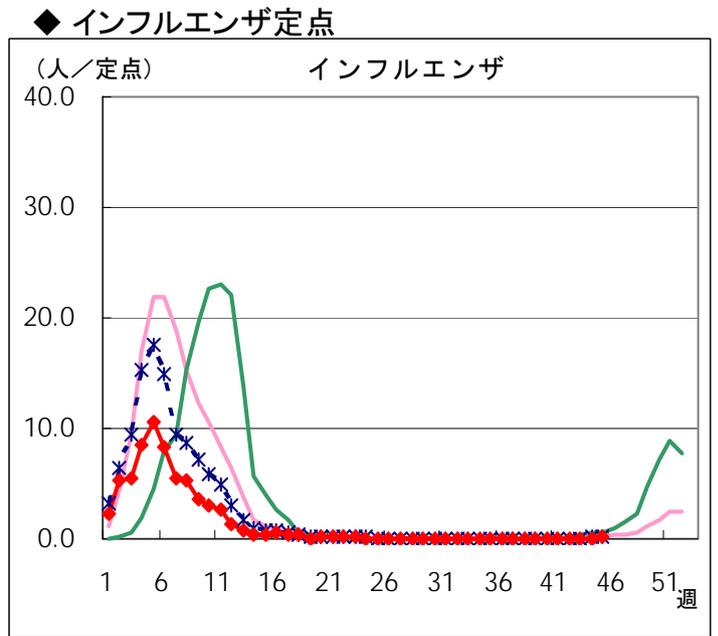
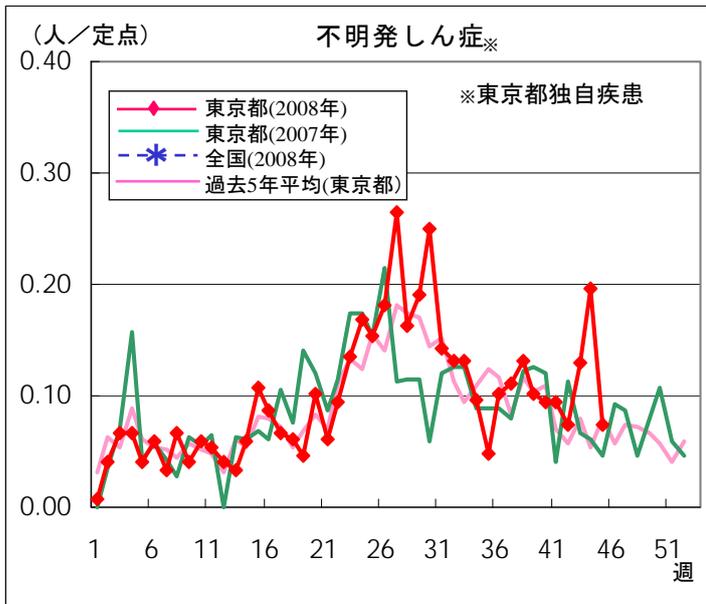
東京都	0.69	0.07	0.02	0.11	-	0.34
-----	------	------	------	------	---	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年45週現在

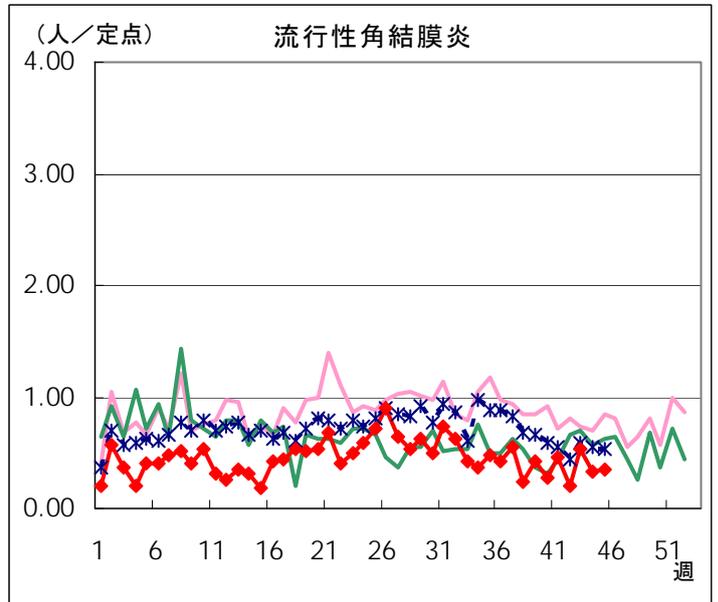
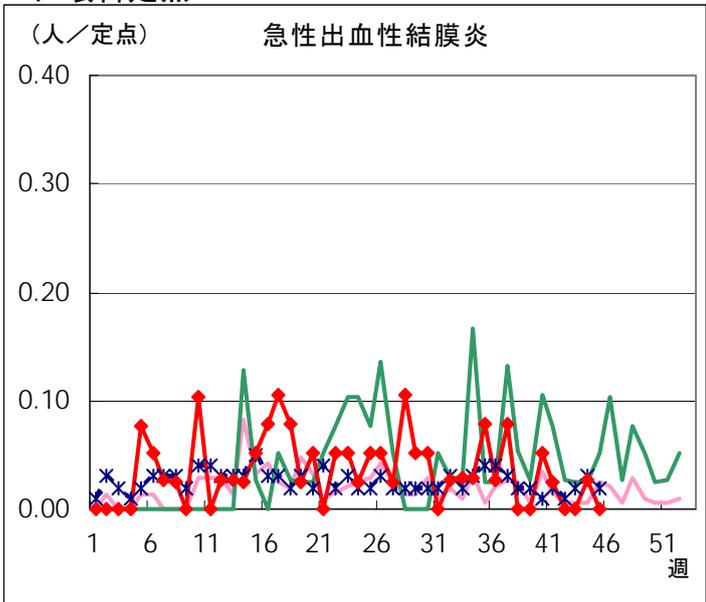
◆ 小児科定点



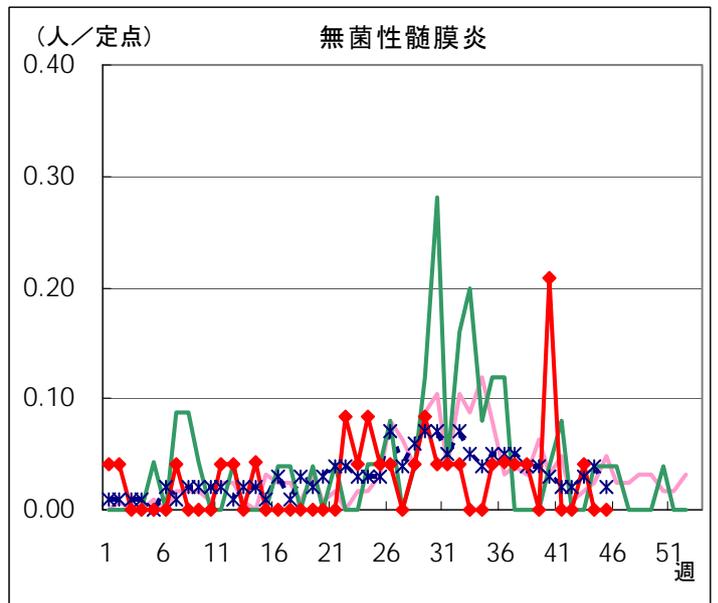
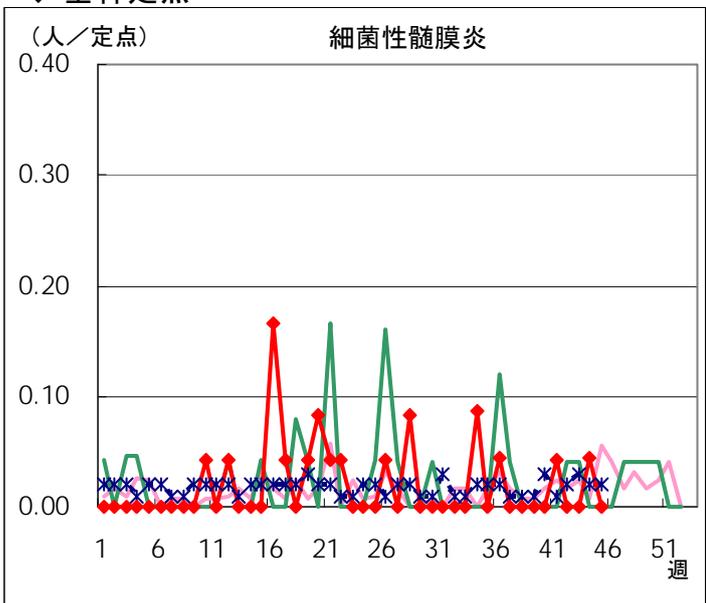


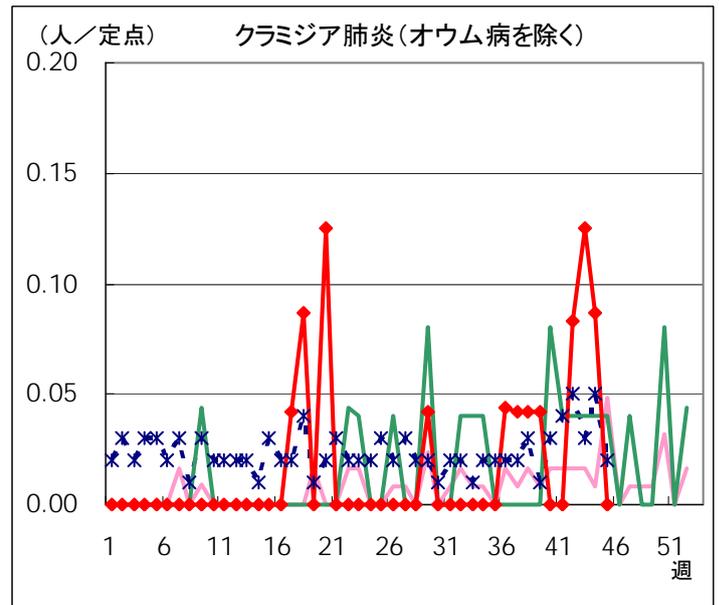
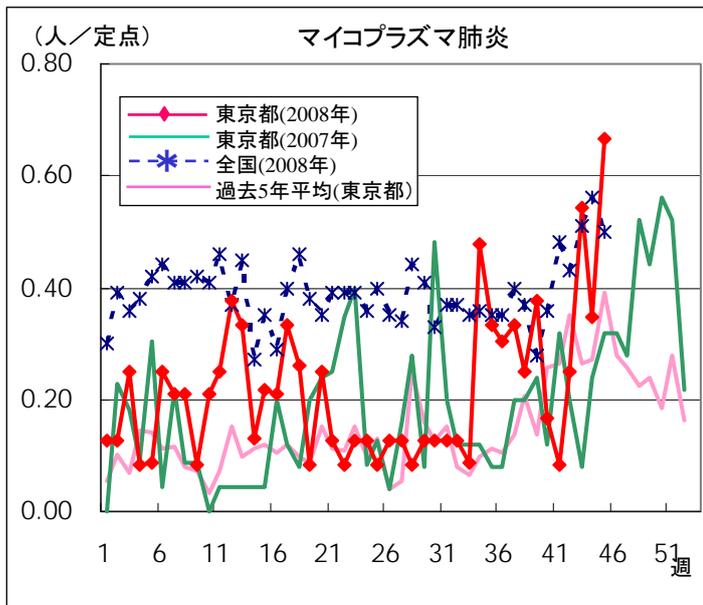


◆ 眼科定点

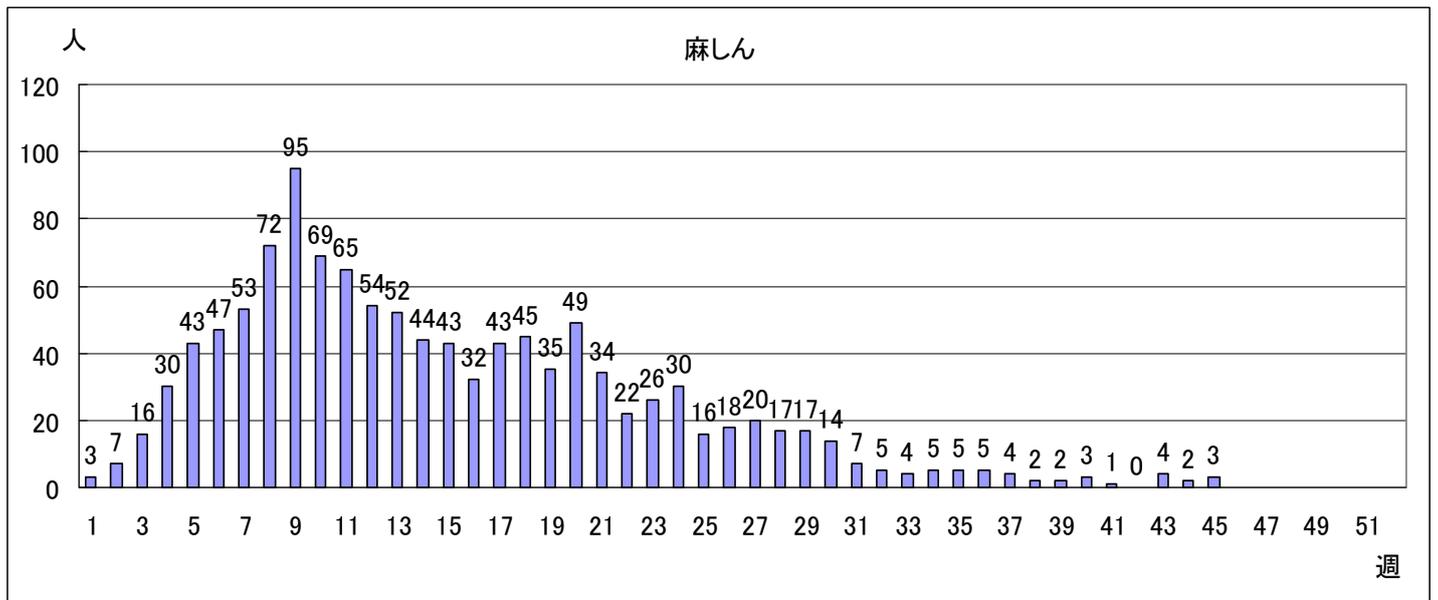


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年45週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/4	髄膜炎	6	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
10/23	咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、RSウイルス	
10/23	不随意運動	12	咽頭拭い液	アデノウイルス	
10/23	気管支喘息、上気道炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	
10/24	帯状疱疹	10M	皮膚病巣	単純ヘルペスウイルス1型	
10/24	突発性発しん	8M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型	
10/24	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
10/25	急性気管支炎	5M	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニエ RSウイルス	
10/26	急性上気道炎	2M	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	
10/26	不明熱	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	
10/27	急性上気道炎	8	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニエ	
10/27	RSウイルス感染症	2M	咽頭拭い液	RSウイルス	
10/27	RSウイルス感染症	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、RSウイルス	
10/28	不明発しん	7M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型 サイトメガロウイルス	
10/28	喘息性気管支炎	10M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
10/28	気管支肺炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
10/28	急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
10/28	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス	
10/28	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス	
10/29	耳下腺腫脹	10	咽頭拭い液	アデノウイルス ムンプスウイルス	
10/29	不明発しん症	6M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
10/30	発しん、上気道炎	9M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
10/30	嘔吐	1	咽頭拭い液	ノロウイルス、アデノウイルス エンテロウイルス	遺伝子
10/30	急性咽頭気管支炎 アデノウイルス感染	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
10/30	急性咽頭炎、気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス、RSウイルス	
10/30	急性咽頭炎、急性気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、RSウイルス	
10/30	急性気管支炎、百日咳	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、RSウイルス	
10/30	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
10/30	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス、RSウイルス	
10/30	肺炎(マイコプラズマ)	6	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニエ	
記載無し	バンコマイシン耐性腸球菌 感染症疑い	81	記載無し(菌株)	腸球菌(<i>Enterococcus gallinarum</i>) van C1遺伝子	
記載無し	とびひ、水疱、上気道炎	記載無し	水疱内容物	アデノウイルス	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
10/1	レジオネラ症	88	喀痰(菌株)	<i>Legionella pneumophila</i> 1群	血清型

**40週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週
ウイルス	アデノウイルス	5	8	4	3	18	6	14	18
	ライノウイルス	3	4		2	8	2	6	4
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス							1	
	エンテロウイルス71							4	
	その他のエンテロウイルス	6	15	11	11	16	8	14	5
	単純ヘルペスウイルス	1			1	1			1
	水痘・帯状疱疹ウイルス	1							
	ヘルペスウイルス6/7	9	3	7	6	9		12	3
	EBウイルス	3	5	3	2	1		3	
	サイトメガロウイルス	2	1	3	1	3		4	1
	ムンプスウイルス	1		2	2		3	2	1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19	1							
	RSウイルス		6		2	9	7	7	10
	ノロウイルス		1					2	1
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
インフルエンザウイルスB	1	2				2			
デングウイルス									
その他のウイルス	2	1		1	1	1			
細菌	カンピロバクター					2			
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								1
	溶血性レンサ球菌	1	2	1	1	1			
	その他の細菌		2	4				1	1
その他の病原体									3

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年37週～44週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	6	58	86	31	57	1	5	3	2	10	1	37	16				182	
ウイルス	アデノウイルス		21	20	4	3	1	1		3		4	5				14	
	ライノウイルス		6	12		2						3					6	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	1
	エンテロウイルス71			1	1	2												
	その他のエンテロウイルス		10	16	2	6	7		1	9		9						26
	単純ヘルペスウイルス					1												3
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	1
	ヘルペスウイルス6/7		1	1					1			17	1					28
	EBウイルス		2	1								1	5					8
	サイトメガロウイルス		1							1		6	1					6
	ムンプスウイルス					2								8				1
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1						
	RSウイルス		6	34														1
	ノロウイルス				4													
	ロタウイルス																	
	インフルエンザウイルスAH1																	
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB	4	1																
デングウイルス																		
その他のウイルス		1	5															
細菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																1	
	溶血性レンサ球菌						5										1	
その他の細菌		4	2				1										1	
その他の病原体		1	2															